



菅野 三知博 (かんの みつひろ)

ルールとマナーに基づく行動指針や情報を地域に発信したい

略歴

豊浦町豊住出身、室蘭市中島町在住。(株)日本製鋼所並びに関連会社を約45年の勤務を経て定年退職。自然との関わりを大事にしたい気持ちから、2010年「室蘭ネイチャーオフィス」(北海道山岳ガイド協会登録)を設立し、楽しい登山と自然からの癒しを楽しんでいます。

主な活動歴

室蘭市山岳遭難救助隊

室蘭市消防団第9分団長

北海道アウトドアガイド山岳主任審査員

環境省自然公園指導員

室蘭山岳連盟副会長

室蘭市スポーツ推進委員会副委員長(旧体育指導委員会)

1979年 パキスタン国ヒスパー「プマリキッシュ7492m」登頂

2010年 昭和新山登山学習会企画・案内、有珠山登山学習会支援

得意分野

16歳から登山を趣味とし、46年間、沢山の事を学ばせて頂きました。遭難救助隊や消防団の活動からは防災を、自然界からはルールとマナー、生きていく術を学び、達成感と楽しさを体験してきました。

- ・災害と救助が身近にある事をふまえたリスク判断と救助技術
- ・危険を察知する経験と現代的機器を利用した危険回避技術

抱負や自己PRなど

「火山の恵みの共有と防災」を正しく理解し、ルールとマナーに基づく行動指針や情報を地域に発信したいです。1977-78年噴火で、大地が起こす噴火の大きさを体感し、私の有珠火山とのお付き合いが始まりました。また2000年噴火での避難状況(室蘭市体育館)を見る事で、防災の大切さを痛感しました。身近にある、このすばらしい“生涯の友”(洞爺湖や有珠火山)に関する自然と防災を、私の持っている知識と組織を有効に活用し、正しく世間に伝承したいと思います。